新たな国際化推進体制のあり方（新たな国際化推進組織の構築）

【別紙1】

地域における国際交流・多文化共生の推進

交流を通じた地域の活性化

区民（日本人・外国人）

国際交流団体（NPO等）

小・中学校・高校

事業者

他の外郭団体（スポーツ、まちづくり等）

区内大学

新たな国際化推進体制

行　政（世田谷区）

・国際政策に係る計画・戦略の策定及び進行管理
・行政情報多言語化や外国人生活支援などの多文化共生施策
・多文化共生の意識啓発や国際理解教育
・姉妹都市交流や教育交流、行政レベルでの国際交流事業

連携

ノウハウ共有

新たな国際化推進組織（せたがや文化財団）

・区民参加の促進及び交流の担い手育成
・区民参加型の国際交流イベントや講座等、多様な交流を通じた地域活性化
・活動のネットワーク化及び国内外に向けた国際交流、国際貢献、国際協力活動の活性化

連携

産業振興公社（まちなか観光）

交流・貢献・協力のマッチング－協働による相乗効果－

【つなぎの仕掛け】
○連携事業の展開　○国際メッセ　○協力会員、団体の募集　○ネットワーク会議　等

多様な交流による活動の活性化・ネットワーク化

連携

関係機関と連携した交流の充実・発展

国・都・他自治体

大使館・政府事務所等

自治体国際化協会

連携

多様な主体・分野でつながる都市間交流の拡大

海外都市等との交流・協力・貢献

姉妹都市
－行政交流・区民交流－

テーマ型交流都市
－教育、文化芸術、スポーツ、産業等－

区民団体の交流対象国・都市等
－交流、協力・貢献－

各国大使館・政府事務所等
－交流、協力・貢献－

区内大学の海外連携校
－交換留学・共同研究等－

各国・各都市
－視察受入、事業連携等－

区民・民間レベルでの国際交流・貢献・協力の促進戦略

情報発信
多様な媒体と多言語を活用し、多文化共生や国際交流、国際貢献・国際協力に関する情報を国内外に発信し、区民や団体、事業者等の協力や理解を得るとともに、日本人・外国人双方の参加促進につなげる。

場の提供
外国人を含む区民が参加できる講座や工夫を凝らしたイベント等を開催することで、外国人支援や国際交流に参加したい区民、団体、事業者等の活躍の場と機会を創出するとともに、身近な支えあいが広がる地域づくりを進める。

ネットワーク構築
区民や団体等の連携を促進し、活動のネットワークを広げることで、協働による相乗効果を生み出すとともに、多様な交流を通じた地域の活性化につなげる。

→

区民参加の促進 交流の担い手の育成

多様な交流を通じた地域の活性化

国内外に向けた国際交流 国際協力・貢献 活動の活性化

新たな推進組織構築のロードマップ

2019	2020	2021	2022	2023	2024
準備期	立ち上げ期		充実期		発展期

東京2020大会

新たな推進組織の構築

・事業戦略の検討と事業構築
・専門人材の雇用
・区民、団体等との意見交換

・新たな国際化推進拠点設置
・（仮称）多文化情報コーナー開設
・講座、イベント等の実施
・ネットワーク会議の開催　等

事業の拡大・発展
ネットワーク拡大

区民、団体、大学、事業者等による国内外に向けた国際交流、国際貢献・協力活動の活性化

（仮称）世田谷区多文化共生プラン

在住外国人実態調査

第2期計画の検討・策定

第1期

第2期